

労働安全衛生

指標	目標	2024年度実績
重大労働災害件数(単体および一部グループ会社)	0件	0件

労働安全衛生方針

当社グループは、従業員の健康・安全がウェルビーイングな風土の構築にもっとも重要な基盤であり、この度、当社グループの労働安全衛生方針を策定しました。

[ヤマシンフィルタグループ 労働安全衛生方針](#)

安全衛生マネジメント

安全衛生体制

当社の労働安全衛生については、職場環境づくりに関する基本方針を定め、きめ細やかな対応をしています。本社と横須賀イノベーションセンタでは衛生委員会、佐賀工場では安全衛生委員会を月1回開催し、安全衛生リスクの特定、対策状況の共有や報告を行い、労働環境を改善しています。セブ工場やベトナム工場の労働災害状況は、毎月の経営会議に報告され、改善策を協議しています。また、産業医による健康相談を実施しているほか、従業員へのストレスチェックも毎年実施し、体調悪化の早期発見に努めています。

また、社員の労働時間は総務部が毎月確認し、一定時間を超えた場合には本人およびその上司に対して注意喚起し、過重労働を防いでいます。

労働災害発生状況

2024年度は、10件(国内3件、海外7件)の労働災害が発生しました。グループで重大労働災害の発生はありませんでした。原因は不注意や安全事項の不遵守によるものが多く、入社時だけでなく、日々の作業時にも安全事項の遵守について説明を徹底しています。今後も、安全対策の実施と徹底に継続的に取り組み、労働災害の発生防止に努めていきます。

労働災害状況

	単位	範囲	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度*4
労働災害発生件数 (うち重大労働災害 *1 件数)	件	単体	3 (0)	2 (0)	1 (0)	3 (0)
		セブ工場	35 (0)	14 (0)	14 (0)	7 (0)
		ベトナム工場	—	—	0	0
休業災害強度率 LTISR*2	—	単体	0.00	0.00	0.00	0.00
		セブ工場	31.89	69.07	19.60	30.66
		ベトナム工場	—	—	0.00	0.00
記録可能総災害度数率 TRIFR*3	—	単体	6.16	4.15	2.21	6.13
		セブ工場	16.66	9.21	10.76	4.88
		ベトナム工場	—	—	0.00	0.00
死者数	名	連結	0	0	0	0

※ 一部拠点のデータ算定方法の見直しに伴い、過年度実績値を修正しています
*1 重大労働災害：一度に3人以上の労働者が業務上死傷または病した災害
*2 休業災害強度率 LTISR：延べ労働時間損失日数÷延べ実労働時間数×1,000,000
*3 記録可能総災害度数率 TRIFR：全労働災害件数÷延べ実労働時間数×1,000,000
*4 2024年度の対象範囲は、生産比率で100%を占めます

2024年度労働災害内容と対応策

拠点	けが・事故の内容	対応策
佐賀事業所	①挟まりによる指骨折、爪脱臼 ②眼球への洗浄液被ばく	①器具の位置や動線の変更 ②作業手順の変更、防護グッズ（ゴーグルからフェイスシールドへ）の変更、洗眼蛇口設置
横須賀イノベーションセンタ	指の切り傷	カッターナイフの使い方、耐切削手袋の着用を周知徹底
セブ工場	切り傷（足の指）、眼球への接着剤被ばく、裂傷（頭部）、圧挫傷、熱傷など	安全靴やゴーグルの着用について周知徹底、設備修理、安全装置の設置、作業前の安全確認の徹底や手順書の修正など

労働安全衛生

労働災害防止の取り組み

当社の国内外各工場では、定期的な安全パトロールにより、安全面での設備改修が必要な箇所の特定や、安全ルールについて遵守状況の確認を行い、事故の未然防止に努めています。特に健康へのリスクが高いとされる、高温のナノファイバー室や有害化学物質、危険物質を扱う工場の一部工程では、作業手順書に則った研修を実施しており、担当者は必ず受講しています。加えて健康への危険度が高い箇所には、排気ダクトを設置し、作業者は防毒マスクやファン付作業服などの装着を徹底しています。また、2025年度からは、このような環境下で働く従業員対象に、特殊勤務手当を支給開始しました。

労働安全衛生に関する教育・研修

当社グループでは、労働安全衛生に関する教育・研修を定期的に行っています。2024年度は、佐賀工場、セブ工場、ベトナム工場において、さまざまな労働安全衛生研修に従業員が参加しました。

労働安全衛生に関する研修実績

研修テーマ	対象拠点	延べ参加人数(名)	実施日数・回数
・有機溶剤技能研修 ・安全衛生責任者講習	佐賀事業所	3	合計 6 日間
・労働者のための安全衛生 ・製品の安全性 ・化学物質（有害物質）対処法 など	セブ工場	1,228	15 回
・労働安全衛生に関する基礎知識 ・電気安全研修 ・化学薬品安全研修および事故訓練 など	ベトナム工場	420	4 回
・危険予知、ミス防止 ・KYK トレーニング など	(株) アクシー	各回約70	9 回

労使協定

当社には労働組合はありませんが、各拠点で労働者代表を選出し、36協定を含めた各種の労使協定を締結しています。労使協定締結内容に関する事柄は、イントラネットに掲載するなど周知徹底しています。労使対話の一環として、従業員のエンゲージメントサーベイの実施や新入社員歓迎会、納会やソフトボール大会などの社内イベントを開催することで、親睦と信頼関係の構築に努めています。

世界三大感染症への対策

当社は、世界三大感染症と呼ばれるHIV/AIDS、結核、マラリアへの対応は、グローバルに事業を展開する上で重要な課題であると認識しています。国内従業員は、毎年法定健康健診において胸部X線検査を行い、結核の早期発見と感染拡大予防を図っています。

海外子会社では、全従業員を対象に年1回の健康診断を実施しています。また海外赴任者や帯同家族に対しては、各国の規制要件を遵守し、渡航に必要な予防接種を案内しており、本人の健康状態・既往歴・接種歴など医療機関と相談のもと、任意でマラリアなどの予防接種を行っています。